

コロナワクチン注射の後に注意すること

■ 注射の後、数日以内にあるかもしれない症状

割合	症状
50%以上	注射した所の痛み、体の疲れ（だるさ）、頭痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、注射した所の腫れ
1～10%	吐き気、嘔吐（食べものを口から吐く）

【症状がでる状況、時期、期間など】

- 多くの方が次の日に注射した所に痛みがでています。
- 体の疲れ（だるさ）や頭痛、発熱など、1回目より2回目の方が、
でる可能性が高くなる症状もあります。
- ワクチンによる発熱は、注射の後1～2日以内にでることが多いです。
- 症状の多くは、数日以内によくなります。

■ 下記の場合は、すぐに注射した医療機関又はかかりつけ医の診察を受けてください

- 強い痛み・腫れ、高熱などの症状がある場合。
- 3日くらいたっても症状がよくなる場合。

■ ワクチンの後の相談先

相談内容	相談先	電話番号
ワクチンの副反応等について 副反応発生時の受診について	北海道新型コロナウイルス ワクチン接種相談センター (日本語)	0120-306-154 (9:00～17:30)
休日、夜間などに、緊急で 受診の相談をしたい場合	救急安心センターさっぽろ (日本語、英語、中国語、韓国語、 ロシア語、タイ語、マレー語)	#7119または 011-272-7119 (毎日24時間)
その他ワクチン注射について	札幌市新型コロナウイルス ワクチン接種お問い合わせ センター (日本語、英語、中国語、韓国語)	011-351-8646 (9:00～18:00)

裏面も読んでください。

■ ワクチン^{ちゅうしゃ}注射^{あとす}の後の過ごし方^{かた}

- ☑ 注射^{ちゅうしゃ}した所^{ところ}は清潔^{せいけつ}に保つ^{たも}ようになしてください。
- ☑ 注射^{ちゅうしゃ}当日^{とうじつ}のお風呂^{ふろ}は問題^{もんだい}ありませんが、注射^{ちゅうしゃ}した部分^{ぶぶん}はこすらないようにしてください。
- ☑ 当日^{とうじつ}の激^{はげ}しい運動^{うんどう}やた^{いんしゅ}くさんの飲酒^{いんしゅ}などはしないでください。

ワクチンを受けた後も

マスクの着用など、感染予防対策の継続をお願いします

ワクチンを受けた方は、新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されていますが、他の方への感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。また、ワクチン接種が徐々に進んでいく段階では、すぐに多くの方が予防接種を受けられるわけではなく、ワクチンを受けた方も受けていない方も、共に社会生活を営んでいくことになります。

このため、皆さまに感染予防対策を継続していただくようお願いします。

具体例)

感染予防対策の具体例

